



2024年1月29日

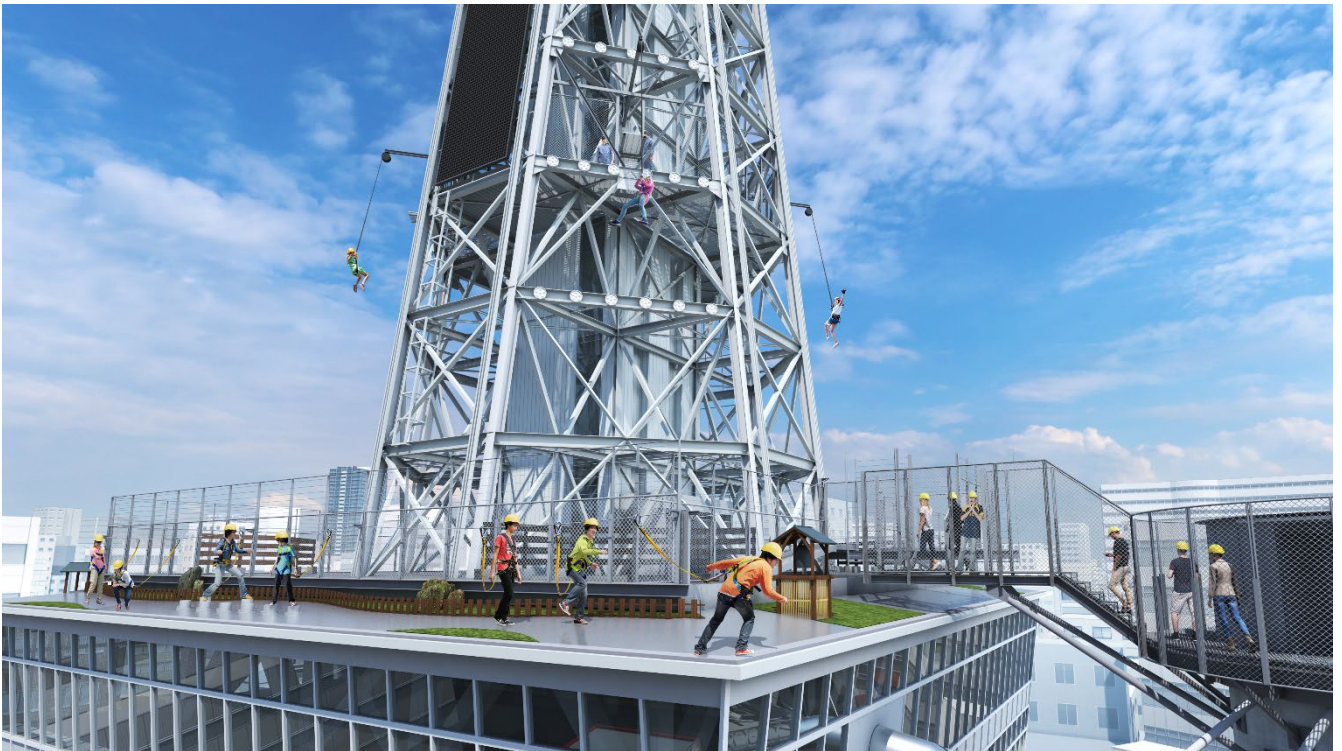
報道関係者各位

通天閣観光株式会社  
株式会社竹中工務店  
株式会社タンデム

## 登録有形文化財「通天閣」に新たな体験型アトラクション「Dive & Walk(ダイブ&ウォーク)」を建設

通天閣観光株式会社(社長:高井隆光)、株式会社竹中工務店(社長:佐々木正人)、株式会社タンデム(社長:今西健兒)は、通天閣(大阪市浪速区、1956年竣工)に体験型アトラクション「Dive & Walk」を建設することをお知らせいたします。

「Dive & Walk」は、中間展望台屋上の外周にハーネスを装着し、アスレチックを体験しながら一周するアトラクションと、地上約40mタワー中間部から垂直に飛び降りる、クイックジャンプの2つのアトラクションで構成されます。2022年に完成した「TOWER SLIDER」に加え、さらに楽しくスリルのある“コト”体験ができるタワーへと進化させるためリニューアルいたします。事前体験会を経て、2024年初夏の本オープンを予定しています。



免震タワーへのアスレチックやクイックジャンプの設置は、世界で類を見ないと言われており、コロナ禍から復活を遂げつつある、通天閣を含めた周辺地域のさらなる経済回復の後押しにしたいと考えます。国内はもちろん、大阪・関西万博等により来日される外国のお客様に対しても面白さ、楽しさを伝える、通天閣の新しい魅力発信ツールとして積極的に活用していきます。今回のリニューアルで、お客様に更なる感動や満足感を与えることができる魅力ある施設へと進化し、引き続きランドマークとして大阪観光を牽引できるよう誘客に努めてまいります。

## ■ Dive & Walk 概要

中間展望台屋上(地上 26m)の外周部に、ハーネス(命綱)を装着しアスレチックを体験しながら一周する「Walk」、タワー中間部(地上約40m)から約14m下の中間展望台を目掛けて飛び出す「Dive」の2部構成としています。EV棟から免震タワーへと渡る橋は、EV棟から支持して、免震タワーとは縁を切った構造としており、地震等の災害時でも安全に利用できる構造としています。お客様は、EV棟階段を上り最上階から免振型渡り橋を通りタワー塔へと進み、大阪を一望できる高さを感じながらアトラクションを堪能してもらいます。



## ■ 工事概要

建築名称	Dive & Walk
建築主	通天閣観光株式会社
建築地	大阪市浪速区恵美須東 1 丁目 18 番 6 号
建物用途	工作物
全体工期	2023 年 12 月～2024 年 5 月末(予定)
アトラクション施工期間	2023 年 12 月～2024 年 1 月末(予定)
設計・施工(統括)	株式会社竹中工務店
設計・施工(アトラクション)	株式会社タンデム
構造検討 (アトラクション)	株式会社Ks構造設計事務所

